

**標語聖句**

わたしは主を愛する。主はわが声と、わが願いとを聞かれたからである。  
主はわたしに耳を傾けられたので、わたしは生きるかぎり主を呼びまつるであらう。

詩篇 116 篇 1・2 節

**牧師欄**

サンタマリア合同メソジスト教会創立 80 周年にちなみ、坂久五郎氏が記したサンタマリア平原日本人史（1934 年）、南加州日本人七十年史（1960 年）等からその歴史の一部を紹介します。

1924 年賀川豊彦が伝道のため来米し各地で大宗教運動をおこし、「イエスの友」と呼ぶ“イエスの精神に従い純潔なる生活を為し、貧しき者の友となる”をモットーとし、キリストの精神を実生活に活かし移す一団が日本人のみならず、米国人の間にも数多く組織された。

1926 年 11 月サンタマリア地区にも「イエスの友」が生まれ、これが当教会の始まりとなった。「サンタマリア・イエスの友」は小団体であったが、ロスアンゼルスから、徳憲義と宗音重牧師や新里貫一兄等の来援を得、月 2 回定期集會を持ち、受洗者もあり 1928 年 8 月には日曜学校を開始。同年 11 月ガダルーブハイウェーに在る旧公立学校校舎を借りて、仮教会堂とした。此の間沿岸メソジスト教会総督フランク・スミス博士や組合教会総督ウォーターハウス牧師等も来援、種々尽力され、機熟して、メソジスト/組合/長老/基督 4 派合同の教会組織に進展し、1929 年 9 月初代牧師大下康雄先生が着任、当教会誕生となった。（1954 年組合/長老/メソジストの 3 派協議によりメソジスト派として、キリスト合同メソジスト教会と改名）

1934 年現教会堂建設を計画、1937 年 9 月完成、翌 10 月の献堂礼拝には約 500 名が集った。1942 年 4 月 24 日ヒラキャンプへ出向く日系人の為の壮行礼拝、1946 年 10 月 21 日キャンプからの帰還礼拝挙行。1965 年から CAL-PACIFIC 年会サンタバーバラ地区に入って現在に至っている。

イエス様は神の国（地上教会）をからし種にたとえて、「地にまかれる時には、地上のどんな種よりも小さいが、まかれると、成長してどんな野菜よりも大きくなり、大きな枝を張り、その陰に空の鳥が宿るほどになる。」（マルコによる福音書 4:31-32）と、言われます。私達の教会も 80 年の成長期間を通して、サンタマリアだけにとどまらず、全世界への宣教に携わってきました。80 周年を記念し、未来に向けてさらに発展成長するように祈りましょう。

**教会行事・集会案内**

毎日曜日 午前 9 時 30 分 聖書研究 午前 10 時 30 分 主日礼拝  
毎水曜日 聖書研究と交わりの会  
毎月第 2 水曜日 午後 7 時 定例役員会

9 月 5 日（土） 午前 11 時 日語部礼拝 礼拝後文牧師夫妻主催親睦昼食会（於：教会別館）  
10 月 10 日（土） 午前 11 時 日語部礼拝  
18 日（日） 午前 10 時 30 分 創立 80 周年記念礼拝並びに祝餐会

**9 月誕生者** 18 日 トンプソン英子 22 日 パーク信子 26 日 中村光子

**マザー・テレサ 愛のことば** から

たいせつなのは どれだけたくさんのかををしたかではなく どれだけ心をこめたかです。